

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030G5	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	友澤 悠季 / Tomozawa Yuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	友澤 悠季 / Tomozawa Yuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	友澤 悠季 / Tomozawa Yuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[環境] 437 社会環境資料解析室1(4F)		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	友澤:ytomozawa@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	環439		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	水曜10:30 - 11:30		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	<p>新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。科学的思考力と学習・実験の計画能力を育てる。文書作成、プレゼンテーション、ディスカッションにより自己表現能力を育てる。学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	<p>授業への取り組み、ディスカッションへの積極参加 30% プレゼンテーション 30% レポート 40%</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人文社会科学的・自然科学的思考方法、学習・実験・調査の計画能力、コミュニケーション能力、自己表現能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があれば随時指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3095 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 担当教員と受講生の自己紹介
第2回	環境科学入門(1) (担当教員による学部 of 教育研究活動の紹介, 専門教育科目の履修ガイダンスなど)
第3回	大教センター教員による演習 (ライティングスキル・レポートルール・ルーブリック) 【4/19 (木) 2限目】
第4回	大教センター教員による演習 (グループワーク・プレゼンテーション・スキル) 【4/26 (木) 2限目】
第5回	大教センター教員による演習 (アクティブラーニング・ポートフォリオ) 【5/10 (木) 2限目】
第6回	環境科学入門(2) (担当教員による研究紹介など)
第7回	図書館資料収集ガイダンスの受講【5/24または5/31】
第8回	前半のまとめと討議【5/24または5/31】
第9回	グループワーク: 取り組むテーマの選択、グループ分け、グループディスカッション
第10回	テーマ研究の開始・グループディスカッション、計画書の報告
第11回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(1)
第12回	キャリア教育 (6/25 (月) 5限目 就職委員会担当)
第13回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(2)
第14回	最終報告会の実施 (プレゼンテーションと質疑応答)、レポートの提出
第15回	総合討論会 (講評、総括)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030G6	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山本 裕基 / Yamamoto Yuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山本 裕基 / Yamamoto Yuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山本 裕基 / Yamamoto Yuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[環境] 420 自習室又はフィールドリサーチ準備室		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	山本裕基 y-yamamoto@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールでアポイントメントを取ってください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	知的活動への動機づけを高める。科学的思考力と学習・実験の計画能力を育てる。文書作成、プレゼンテーション、ディスカッションにより自己表現能力を育てる。学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業への取り組み、ディスカッションへの積極参加 30% プレゼンテーション 30% レポート 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人文社会科学的・自然科学的思考方法、学習・実験・調査の計画能力、コミュニケーション能力、自己表現能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があれば随時指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3096 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 担当教員と受講生の自己紹介
第2回	環境科学入門(1) (担当教員による学部での教育研究活動の紹介, 専門教育科目の履修ガイダンスなど)
第3回	大教センター教員による演習 (ライティングスキル・レポートルール・ルーブリック) 【4/19 (木) 2限目】
第4回	大教センター教員による演習 (グループワーク・プレゼンテーション・スキル) 【4/26 (木) 2限目】
第5回	大教センター教員による演習 (アクティブラーニング・ポートフォリオ) 【5/10 (木) 2限目】
第6回	環境科学入門(2) (担当教員による研究紹介など)
第7回	図書館資料収集ガイダンスの受講【5/24または5/31】
第8回	前半のまとめと討議【5/24または5/31】
第9回	グループワーク: 取り組むテーマの選択、グループ分け、グループディスカッション
第10回	テーマ研究の開始・グループディスカッション、計画書の報告
第11回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(1)
第12回	キャリア教育 (6/25 (月) 5限目 就職委員会担当)
第13回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(2)
第14回	最終報告会の実施 (プレゼンテーションと質疑応答)、レポートの提出
第15回	総合討論会 (講評、総括)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030H2	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	深見 聡 / Fukami Satoshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	深見 聡 / Fukami Satoshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	深見 聡 / Fukami Satoshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[環境] 437 社会環境資料解析室1(4F)		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	fukami@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	環境科学部本館4階・環438教員室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2720		
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時。事前にアポイントをとること。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	知的活動への動機づけを高める。科学的思考力と学習・実験の計画能力を育てる。文書作成、プレゼンテーション、ディスカッションにより自己表現能力を育てる。学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業への取り組み、ディスカッションへの積極参加 30% プレゼンテーション 30% レポート 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人文社会科学的・自然科学的思考方法、学習・実験・調査の計画能力、コミュニケーション能力、自己表現能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があれば随時指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3101 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 担当教員と受講生の自己紹介
第2回	環境科学入門(1) (担当教員による学部での教育研究活動の紹介, 専門教育科目の履修ガイダンスなど)
第3回	大教センター教員による演習 (ライティングスキル・レポートルール・ルーブリック) 【4/19 (木) 2限目】
第4回	大教センター教員による演習 (グループワーク・プレゼンテーション・スキル) 【4/26 (木) 2限目】
第5回	大教センター教員による演習 (アクティブラーニング・ポートフォリオ) 【5/10 (木) 2限目】
第6回	環境科学入門(2) (担当教員による研究紹介など)
第7回	図書館資料収集ガイダンスの受講【5/24または5/31】
第8回	前半のまとめと討議【5/24または5/31】
第9回	グループワーク: 取り組むテーマの選択、グループ分け、グループディスカッション
第10回	テーマ研究の開始・グループディスカッション、計画書の報告
第11回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(1)
第12回	キャリア教育 (6/25 (月) 5限目 就職委員会担当)
第13回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(2)
第14回	最終報告会の実施 (プレゼンテーションと質疑応答)、レポートの提出
第15回	総合討論会 (講評、総括)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030H3	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	高巢 裕之 / Takasu Hiroyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	高巢 裕之 / Takasu Hiroyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	高巢 裕之 / Takasu Hiroyuki		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[環境] 224 学生実験室 E (2F)		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	takasu@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	環境科学部3階 環332-1室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2752		
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時対応しますが、事前連絡があると確実です。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	<p>新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。科学的思考力と学習・実験の計画能力を育てる。文書作成、プレゼンテーション、ディスカッションにより自己表現能力を育てる。学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	<p>授業への取り組み、ディスカッションへの積極参加 30% プレゼンテーション 30% レポート 40%</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人文社会科学的・自然科学的思考方法、学習・実験・調査の計画能力、コミュニケーション能力、自己表現能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があれば随時指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (Tel) 095-819-2006 (Fax) 095-819-3102 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 担当教員と受講生の自己紹介
第2回	環境科学入門(1) (担当教員による学部での教育研究活動の紹介, 専門教育科目の履修ガイダンスなど)
第3回	大教センター教員による演習 (ライティングスキル・レポートルール・ルーブリック) 【4/19 (木) 2限目】
第4回	大教センター教員による演習 (グループワーク・プレゼンテーション・スキル) 【4/26 (木) 2限目】
第5回	大教センター教員による演習 (アクティブラーニング・ポートフォリオ) 【5/10 (木) 2限目】
第6回	環境科学入門(2) (担当教員による研究紹介など)
第7回	図書館資料収集ガイダンスの受講【5/24または5/31】
第8回	前半のまとめと討議【5/24または5/31】
第9回	グループワーク: 取り組むテーマの選択、グループ分け、グループディスカッション
第10回	テーマ研究の開始・グループディスカッション、計画書の報告
第11回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(1)
第12回	キャリア教育 (6/25 (月) 5限目 就職委員会担当)
第13回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(2)
第14回	最終報告会の実施 (プレゼンテーションと質疑応答)、レポートの提出
第15回	総合討論会 (講評、総括)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030H4	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	服部 充 / Hattori Mitsuru		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	服部 充 / Hattori Mitsuru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	服部 充 / Hattori Mitsuru		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[環境] 117 学生実験室B(1F)		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	mhattori@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	環332-2		
担当教員TEL / Tel	095-819-2759		
担当教員オフィスアワー / Office hours	10:00-17:00の在室している時間ならいつでも		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	知的活動への動機づけを高める。科学的思考力と学習・実験の計画能力を育てる。文書作成、プレゼンテーション、ディスカッションにより自己表現能力を育てる。学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業への取り組み、ディスカッションへの積極参加 30% プレゼンテーション 30% レポート 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人文社会科学的・自然科学的思考方法、学習・実験・調査の計画能力、コミュニケーション能力、自己表現能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があれば随時指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3103 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 担当教員と受講生の自己紹介
第2回	環境科学入門(1) (担当教員による学部での教育研究活動の紹介, 専門教育科目の履修ガイダンスなど)
第3回	大教センター教員による演習 (ライティングスキル・レポートルール・ルーブリック) 【4/19 (木) 2限目】
第4回	大教センター教員による演習 (グループワーク・プレゼンテーション・スキル) 【4/26 (木) 2限目】
第5回	大教センター教員による演習 (アクティブラーニング・ポートフォリオ) 【5/10 (木) 2限目】
第6回	環境科学入門(2) (担当教員による研究紹介など)
第7回	図書館資料収集ガイダンスの受講【5/24または5/31】
第8回	前半のまとめと討議【5/24または5/31】
第9回	グループワーク: 取り組むテーマの選択、グループ分け、グループディスカッション
第10回	テーマ研究の開始・グループディスカッション、計画書の報告
第11回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(1)
第12回	キャリア教育 (6/25 (月) 5限目 就職委員会担当)
第13回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(2)
第14回	最終報告会の実施 (プレゼンテーションと質疑応答)、レポートの提出
第15回	総合討論会 (講評、総括)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030H7	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	馬越 孝道 / Umakoshi Koudou		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	馬越 孝道 / Umakoshi Koudou		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	馬越 孝道 / Umakoshi Koudou		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[環境] 242 動物生態学実験室(2F)		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	umakoshi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	環境科学部本館2階 環218		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜15:00-17:30		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文科学的または自然科学的思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	知的活動への動機づけを高める。科学的思考力と学習・実験の計画能力を育てる。文書作成、プレゼンテーション、ディスカッションにより自己表現能力を育てる。学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業への取り組み、ディスカッションへの積極参加 30% プレゼンテーション 30% レポート 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人文科学的・自然科学的思考方法、学習・実験・調査の計画能力、コミュニケーション能力、自己表現能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があれば随時指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3106 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 担当教員と受講生の自己紹介
第2回	環境科学入門(1) (担当教員による学部教育研究活動の紹介, 専門教育科目の履修ガイダンスなど)
第3回	大教センター教員による演習 (ライティングスキル・レポートルール・ルーブリック) 【4/19 (木) 2限目】
第4回	大教センター教員による演習 (グループワーク・プレゼンテーション・スキル) 【4/26 (木) 2限目】
第5回	大教センター教員による演習 (アクティブラーニング・ポートフォリオ) 【5/10 (木) 2限目】
第6回	環境科学入門(2) (担当教員による研究紹介など)
第7回	図書館資料収集ガイダンスの受講【5/24または5/31】
第8回	前半のまとめと討議【5/24または5/31】
第9回	グループワーク: 取り組むテーマの選択、グループ分け、グループディスカッション
第10回	テーマ研究の開始・グループディスカッション、計画書の報告
第11回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(1)
第12回	キャリア教育 (6/25 (月) 5限目 就職委員会担当)
第13回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(2)
第14回	最終報告会の実施 (プレゼンテーションと質疑応答)、レポートの提出
第15回	総合討論会 (講評、総括)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201805810030H8	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(環境) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	田井村 明博 / Akihiro Taimura		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	田井村 明博 / Akihiro Taimura		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	田井村 明博 / Akihiro Taimura		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[環境] 229 環境生理学実験室又は打合せ会議ゼミ室(2F)		
対象学生(クラス等) / Target students	環境科学部 1年次 初年次セミナークラス 13		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	taimura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	環境科学部 2F-228		
担当教員TEL / Tel	095-819-2761		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月~木の12時05~45分(なお在室時は何時でも可)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	知的活動への動機づけを高める。科学的思考力と学習・実験の計画能力を育てる。文書作成、プレゼンテーション、ディスカッションにより自己表現能力を育てる。学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	授業への取り組み、ディスカッションへの積極参加 30% プレゼンテーション 30% レポート 40%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	人文社会科学的・自然科学的思考方法、学習・実験・調査の計画能力、コミュニケーション能力、自己表現能力		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	授業の進行に合わせ、必要があれば随時指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-3107 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, 担当教員と受講生の自己紹介
第2回	環境科学入門(1) (担当教員による学部での教育研究活動の紹介, 専門教育科目の履修ガイダンスなど)
第3回	大教センター教員による演習 (ライティングスキル・レポートルール・ルーブリック) 【4/19 (木) 2限目】
第4回	大教センター教員による演習 (グループワーク・プレゼンテーション・スキル) 【4/26 (木) 2限目】
第5回	大教センター教員による演習 (アクティブラーニング・ポートフォリオ) 【5/10 (木) 2限目】
第6回	環境科学入門(2) (担当教員による研究紹介など)
第7回	図書館資料収集ガイダンスの受講【5/24または5/31】
第8回	前半のまとめと討議【5/24または5/31】
第9回	グループワーク: 取り組むテーマの選択、グループ分け、グループディスカッション
第10回	テーマ研究の開始・グループディスカッション、計画書の報告
第11回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(1)
第12回	キャリア教育 (6/25 (月) 5限目 就職委員会担当)
第13回	グループディスカッション、進捗状況・経過報告(2)
第14回	最終報告会の実施 (プレゼンテーションと質疑応答)、レポートの提出
第15回	総合討論会 (講評、総括)